

## ご挨拶

弘済会館は1965年(昭和40年)に完成し、56年が経過する中、老朽化により、建替えを計画してまいりました。計画の進捗に伴い、本年7月に本部機能が移転することになり、その後取り壊しを始めることとなりました。

弘済会館建設の歴史を振り返りますと、1962年(昭和37年)の鉄道弘済会創立30周年を迎えるにあたって、その記念事業の一つとして、福祉事業を行う「福祉記念会館」建設案を作成している最中に、上野元黒門町(現上野2丁目)にあった本部事務所の狭隘化による移転問題が起こり、最終的に「福祉記念会館」と「本部事務所」を併設した「社会福祉会館」案に決定し、建設されました。

1階から4階までを福祉センターとして福祉相談室、福祉資料室、学習室などを設け、さらに結婚式場、文化学園の経営も行うなど多彩な会の活動を象徴する施設として、マスコミを始め関係者の注目を集めたそうです。その後、時代が変化していく過程で、結婚式場などは順次終了し、近年は本部機能(8階・9階)、福祉資料室(8階)と宴会場・貸会議室(4階と1階の一部)以外はテナントに貸し出すことにより、収益物件の最大の稼ぎ頭として経営に貢献してきました。

鉄道弘済会の先輩方の思いが詰まった弘済会館が建替えになることに一抹の寂しさを感じますが、新たに地下2階・地上11階のオフィスビルとして建設される「新弘済会館(仮称)」は、これまで以上に経営に貢献してくれるビルに生まれかわると期待しています。

最後になりますが、弘済会館のお別れの企画展を7月4日(日)～10日(土)に、弘済会館にて開催します。多数の写真や資料を展示しますので、是非お立ち寄りいただき、ご覧ください。

公益財団法人 鉄道弘済会  
会長 浅井克巳

建替え後も鉄道弘済会の収益事業の最大の柱として  
公益目的事業を支えて参ります。

弘済会館ビルは生まれ変わります。



# さよなら 弘済会館 企画展



《会期》  
2021.7.4(日)～10(土) 10～17時  
※最終日は15時まで

《会場》  
弘済会館 1階

※感染症拡大の状況により内容が変更になる場合がございます。  
詳しくは鉄道弘済会のホームページをご覧ください。

検索サイトから

鉄道弘済会

# さよなら弘済会館 56年の軌跡

※懐かしい写真等を展示 ※入場無料  
※当日会場では新型コロナウイルス対策を徹底してまいります



昭和40年  
**1965** 弘済会館ビル誕生



昭和57年  
**1982** 創立50周年  
記念式典挙行

昭和42年  
**1967** 三島由紀夫氏  
弘済会館見学



昭和63年  
**1988** 第1次改装  
結婚式場、文化教室を廃止  
4階改装、福祉資料室リニューアルオープン

平成2年  
**1990** 第2次改装  
1階に貸し会議室3室新設  
レストラン「ふたば」増床

平成7年  
**1995** 1階に軽食喫茶  
「プチファイユ」オープン

平成6年  
**1994** 4階の福祉資料室等を2階(現在は8階)へ移転し、  
貸し会議室2室増設(椿・楓)

平成17年  
**2005** 地下2階  
社員食堂を廃止

平成18年  
**2006** 東日本キヨスク(株)本社移転のため  
弘済会館ビルから退去

平成27年  
**2015** 福祉相談室を廃止

令和3年  
**2021** 弘済会館閉館

## HISTORY OF KOUSAIKAIKAN